

Amazon 輸出に 役立つおススメの クレジットカード紹介



目次

【なぜクレジットカードを複数持つのがおススメなのか？】	3
【クレジットカードの申し込み時の注意点】	5
【おススメのクレジットカード紹介】	6
【おススメの航空系クレジットカード紹介】	8
【最後に・・・】	10

【なぜクレジットカードを複数持つのがおススメなのか？】

輸出に限らず、転売で稼ぐためにはクレジットカードが必須になります。

クレジットカードで仕入れをしてからカードの支払日までに商品売り切り、現金化をすれば効率的に資金を増やすことができるからです。

今回の**プライスターUS**を使用した Amazon 輸出では

売れてから → 仕入れる

無在庫販売のため、一般的なせどりや輸入のような転売よりキャッシュフローの面では有利です。

この無在庫販売のノウハウにさらにクレジットカードの使用を組み合わせることでよりキャッシュフローに余裕をもたせることが可能になります。

そして今後、Amazon での無在庫販売で実績や評価、経験を重ねたら FBA 販売を始めることをおすすめします。

(無在庫販売と比べて断然、利益率が高く、回転も早いです。)

今後、FBA 販売のためのリサーチをしていけば分かることですが、儲かる商品がたくさん見つかります。

アメリカの Amazon.com はまだまだブルーオーシャンです！！

その時に儲かる商品がいくらでも見つかるのに

仕入れ資金が足りない・・・

クレジットカードの限度額がいっぱい・・・

という問題が必ず起きます。

転売で儲かるようになった人が必ずぶつかる壁です。

その問題を回避するために、予め複数のクレジットカードをつくっておくことを
おススメします。

どこのクレジットカード会社も基本的には

申し込み → 審査 → カード発行 → 郵送

の手順のため発行手続きが早い会社でも申し込みからカードが手元に届くまで 1～2 週間、
遅い会社であれば 1 ヶ月以上の時間がかかります。

そのためカードの限度額がいっぱいになってから慌てることのないように

今のうちから少しずつクレジットカードをつくっておきましょう！

【クレジットカード申し込み時の注意点】

ここまで Amazon 輸出で儲けるためにクレジットカードを複数持つ利点を説明させて

いただきました。

行動の早い方はすぐに申し込まれると思いますが、ここで一つ注意点があります。

“一度に申し込むクレジットカードは 2 枚までにしましょう！！”

ということです。

いくらカード発行の申し込みをしても審査が通って、実際にカードが発行されないことには

意味がありません。

カード申し込みをした時点でその「申し込みをした事実」が個人信用情報機関に登録されます。

クレジットカード各社は一般的に個人信用情報機関を調べた時に短期間で 3 社以上申し込みをしている人を多重申込者と認識するため、審査が通りにくくなるのです。

そのため一度に申し込むカード会社は 2 社までにしましょう！！

※申し込み履歴は 6 ヶ月程度残るので、一度申し込みをした後から次回の申し込みは 6 ヶ月以上空けることをおすすめします。

次のページからはおすすめのクレジットカードを紹介させていただきます。

【おススメのクレジットカード紹介】

【楽天カード】



楽天ポイントが貯まって、年会費永年無料！

楽天市場での仕入れに使用すればポイントが貯まって、使えて二重におトクです！！

⇒ <http://capsule-z.net/tiny/rakutencard>

【三井住友 VISA カード】



初年度年会費無料で安心のブランド、三井住友 VISA カード。

最短 3 営業日で発行！！

⇒ <http://capsule-z.net/tiny/smbc-card>

【おススメの航空系クレジットカード紹介】

ポイントの代わりにマイルが貯まります。

仕入れでマイルを貯めておトクに旅行することが可能です！！

お好みのクレジットカード会社や航空会社が選択できます。

どのカードも今なら入会ボーナスマイルがプレゼント！

・ JAL 系

【JALカード】



JAL のマイルを貯めるなら

⇒ <http://capsule-z.net/tiny/jalcard>

【最後に・・・】

最後までお読みいただきありがとうございます。

一般的にはクレジットカードをたくさん持つことは浪費や借金につながることから奨励されていません。

**しかし、転売ビジネスをしている皆さんにとってはクレジットカードの枚数や
限度額がそのままパワーになります！！**

クレジットカードで仕入れにレバレッジを効かせて成功への最短距離を突き進んでください！

